

# ひつひつたよ!

No.2 2014.4.30

あんたに降り積もっていた雪は、どこにいってしまったのでしょうか…。ちゃんといつものように窓から春がやでました。一うで大きく変わったのひびきの活動場所。ご存知のように「広場」を使わなくなりました。さて親しんでたっぷり遊んでいた広場です。「今日から広場は使いません。森で遊びます。」という説明がじめくらいい伝わるのたうか、不安もありました。(かへ一度説明しただけで、おおきいくみの子ども達は誰も広場に行こうことはありません。そして時々広場に行っていますぐりさんにおかけくださいます。ぐりさんもしくは)。などを理解し始めています。

それでも、広場にあた「小さいお家」は、ここ遊びを充実させていた場所ですから、名残惜しさもあります。使えないことを理解しながら達者ちゃんが「あーあ、こななお家が森にも欲しいなあ。壁が白くて、屋根が赤くて、みんなが入れるくらい大きい!」とキャラクターをかせご夢を語ります。早速、枝をいははい集めて、大きな森のお家を作り始め、テントを置き、丸太の椅子をセットしました。自分たちの敷物を持込み、水筒を枝にかけて、連日ここ遊びが広がります。「ひつひつの森づくりの日」では、どんな子でもEVAの夢を受りこめてくじけたりツリーハウスづくりも始まりました。なんと二階建て!! 建設途中のツリーへ入り、子でもなうは夢をみくらませています。

東屋、テント等も使えないなり、いろいろ不便あります。でもひつひつの森づくりの日は長椅子やパレットの制作にご協力頂き、雨の日でもなんとか過ごせる準備が整ってきました。ひつひつの森で過ごす時間がぐでて増えた、足元や頭上が身になりはじめ、根っこを掘りだしたり、枯れていらるいところの枝を切り落したり。昨年度まではあまり手をつけなかった森のメンテナンスにも力が入ってきました。「なんとかでんじんひつひつの森が変わってきたな」と声をかけてくださった方がいました。確かに、ちて過ごしてきました森ですが、より美しい存在を感じようになる、たまには間違います。

どんなひつひつの森で、ぐりさん/の人も場所、時間道具、そして人に慣れようとしている真最中。新しい環境での不安、緊張、興奮、疲れ…、みんな一所懸命。土をかき、泥をこね、木に触れ、棒を振り回し、シャベルの取り合いをし、思ひ、モリころび、じて身体の全体を使い、ひつひつの感触を味わい、ゆっくりじっくりと安へをくりかしきつ見つけ出しています。生まれたてが、ハコは「あ、て当然です。この時期、大切なのはできるだけなることではなく、できずに困っていることを伝えていいんだよ、安へ感を見出すことです。だから、ひつひといとそれのペースで過ごせよう。おおきいくみの子どもたちにも手助けしてもういなから。私たちスタッフも支えていきます。

新聞等でも報導があた通)。今年度長野県は「信州型自然保育検討部会事業」をスタートさせました。ひつひのようは森のようちえんを県にて認定し普及しようとすものです。「森のようちえんは「自由放任」と誤解されることよくあります。決してそうではないことは、ひつひの子どもたちの姿を見てもよくわかることです。たしかにひつひは「自由」で大切にしています。でも、それは、自由放任、自分で勝手、やりたい放題ではありません。仲間や社会との関係の中で、どう感じ、どう考え、どのように行動するかで自分で決めることがでます。そんな自由を大切にしながらも、今年度も一年間、関わるかいで深めていきたいと思ひます。

慎之介

## おおきいくみだより

2014年度、おおきいくみは、19名でスタートです。

♪おはよう地面　おはよう太陽　おはよう石や花　おはよう鳥  
あなたに　おはよう　わたしにおはよう　よ

おおきいくみの“おはよううた”にそと耳を傾ける新松ぼっくりさん。松ぼっくりさんにとってはひとつひとつが新鮮です。

おおきいくみでは朝の集まりの前にマラソンを行います。

今年度初のおおきいくみの日。マラソン前の準備体操の時、おおきいくみが体操を始めると、松ぼっくりの6人は横一列に整列…。キヨン…とおおきいくみたちの体操を食い入るように見ていました。

「体操しよう!」と声をかけてモ見てい子だけ…。

でもマラソンが始まると、一系者に走りだしました。

今、の裝備から春の狭いになつたおおきいくみのひとたちの身のこなしの軽いこと! 遊びの中でも早速、けいどろや兔ごっこが始まり、周囲道路から森を駆け抜け、走り去るスピードが速い! 松ぼっくりの達人くん、武蔵くんもおおきいくみに混ざって、トレールのある遊びを楽しんでいます。

「真實くん、なつめちゃんは“病院”、という設定で「病気の人はいませんか?」と病人を探して回り、薬を飲んでしたり治療したりして、どんどんアドリアを出して、ごっこ遊びで想像を膨らませて遊び込んでいます。蒼空くんはくりの男の子たちにくつまわり、「患者がいた!」と棒を使つて、單戈いごっこや仮面ライダーごこの仲間に入っています。求くんはバケツに水を汲んでシャワーをしたり

「あすかちゃん、あそぼ!」とおおきいくみに声をかけ遊びに誘っています。

ついこの間まで、どんぐりだつたひとたちが「おおきいくみ」のひとたちになつています。まだ始まつたばかりのどんぐりさんのいるひつひの日は、泣いていたり困っているちいさいひとたちに、大人は手を取りられて、いますか?

おおきいくみたちは自分たちで遊びを見つけ、友だちと遊びこんでいます。子どもだけの豊かな時間を感じることがありました。

おおきいくみの「帰りのスス」が、鳥、たま、何で? もうどんな時間? と求くん。ギューよと遊び込んでいるから時間が短く感じます。

♪も、とあそんでいたいのに　帰るじかんになりました  
森モ小鳥もまつてね　あしたもはやくくるからね　よ

みんなの気持ちがいい、ぱい語またおおきいくみの「帰りの歌」です。

今年度も製作や集団遊び、アート、半理、劇あそび…と113(13なことに取り組めるようプログラムしていきたいと思ひます。

:美穂

## お知らせ

- ・どんぐり森の降園時間が変更です。

5月7日(水)～13時 (13時～スタッフが様子をお伝えします)

- ・5月の森づくりは 11日(日)です。

参加できの方は お知らせ下さい。

- ・今年度オ1回目の保護者会がありす。万障あ繰り合せてご出席をお願いいたします。 日時 5月13日(火) 9時20分～お屋根

場所 バイブル Xインホール (初回昼食を召し上がり方は14時)  
まだ使用可能です。

- ・5/23(金)に身長計測を予定してます。数値を書いてアリタモ後日配布いたします。体重記入・捺印の上 一週間程で返信に戻していただきますよ。お願いいたします。

- ・今年度も びび入園券の 0・1歳児の親子や妊娠中の方を対象にして「くるみの日」を開きます。ご希望の方がいらっしゃる場合はホームページをご覧下さいよ。お伝え願います。

日程は 5/21(水)・6/8(水)・9/17(水)・10/15(水)です。

- ・おねぎくけの方へのお知らせ

1. ラジオ「アーノード」の保育が始まります。5月予定は  
12日(月) 19日(月)

詳しくお願いします。



2. 5月のアート。 8日(木) 22日(木)

アートセットを発送して下さい。

3. 5月のえりんこ会。 14日(水)

4. 今年度一回目の「み料理へ日」は 5月15日(木)を予定してます。お弁当は川さん、水筒の方をお願いします。+2-17. 予算も見と相談します。毎月1回を予定してます。ランチ代300円は、納入袋にて納めています。

## 田畠トドキ

4月14日(月)おひさいくまで田山まへ出かけました。今年初めての田山まの仕事は「種まき作業」。昨年収穫した米からひと粒ずつ外れて落ちた米の「種もみ」を水に浸して14日目、種の立端(つらぎ)はいいだく見え始めています。これを田山まの隣に土を盛り作った苗床にバラバラ撒くのが今日の仕事。大くりくりさんには左手に湿った種もみを握りしめ、右手で一粒ずつとてり同士くつがけていきます。丁寧に土の上に置いていきます。その上に木版(木版)で覆うので、種もみが見えにくくなります。土のお布団をかけてあげます。さらにその上にモハ段(玄米の外殻の部分)を焼いて炭にしておいて、もみ葉(くん炭)で覆います。こうすることにより炭が黒さが日光を吸収して温め、さらにくん炭は苗の栄養にもたらします。さあ、上からビニールをかけて、毎日水をかいて土に種を浸すと調整してあげて苗床の出来上がり。もう今は可愛らしい緑色の芽が顔を出し、すくすく伸びています。10cm以上伸びてからいよいよ田植え…5月下旬から6月初めごろでしょうか? これからのお天気次第…となります。今や手作りしている農家でも苗は農協から貰うもので、自分の田山までとれて種で苗作りをしている家にはほとんどいません。種から芽が出て、それを植えてまた種を作ること…という当たり前のことが見られないので不思議なことです。

また4月末にはおひさいくまでかわいい稚の芽を見に田山まに行き、とてりの畠ではカブヤ(いんじん)の種まきをしてみました。

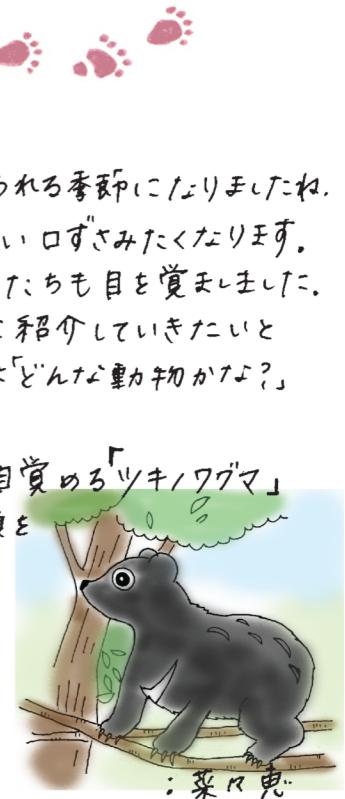
: 美和子

## ひのひの森の動物たち あしあとだ~れれた?

<4月 ツキノワグマ>

日に日に緑が芽吹き、花が咲き、吹く風が涼しく感じられる季節になりましたね。ひのひで歌っている「春の風が、ふいてきたら~♪」の歌をつい口ずさみたります。春の訪れと共に眠っていた木々、花だけではなく、森の動物たちも目を覚ました。今年度の「ひのひの森のなかたち」は「動物たち」と月ごとに紹介していくたいと思います。月謝袋の足あとと連動していますので、今日は「どんな動物がいる?」と想像しながら樂しみに読んでいただけたら嬉しいです。

今月の足跡の持ち主は、コブシの花が咲くころ、冬眠から目覚める「ツキノワグマ」です。ツキノワグマは冬眠中、子どもを産み、穴の中で1~3頭をお母さんが飲ます、くわすでお乳で育てます。春がくる頃には1体体重は最初の10倍にもなっているのです。お母さんは大きくてお腹ペコペコでしょうね…。でも、そんなママたちの春の食事メニューは、ツキノワグマ、コブミ、ウド…ヒルシーや山菜が中心です。私もそろそろ山菜が食べたくなってきました。ツマさんにおすそわけいただきに山に採りにいこうか…。



: 茅ヶ原